



9



2



3



1

PROJECT No.8

プロジェクト・ナンバー8



1 アーティスト物の雑貨や文房具が中心の独特のセレクトに定評がある。2 スケーターのフィギュア (各\$1)、〈VARIOUS PROJECT〉の毛糸の鳥 (各\$48)。3 ロング・アイランドで作られている果物ジャム (各\$12)。4 カラーや、描かれているフレーズのバリエーションがとにかく多い〈VARIOUS PROJECT〉のキーホルダー (各\$15)。

22 W 29th St, New York ☎212-725-0008 9:00~21:00 (土日10:00~20:00) 無休



10



4



11



12



STUMPTOWN COFFEE ROASTERS

スタンプタウン・コーヒー・ロースターズ

9 ポートランドで起きたコーヒー革命の発信地の一つとなったロースター。レトロなロゴに特徴が。ホテルとともにNY進出を果たした。10 この辺りではピカイチの味に、常に客足が途絶えない。11 オリジナルブレンドを含め、約15種類を販売。12 バ리스タの腕の見せどころ。

18 W 29th St, New York ☎347-414-7805 6:00~20:00 (土日7:00~) 無休 豆は人気のお土産。



8

ACE HOTEL エース・ホテル

5 アメリカンヴィンテージをふんだんに使った客室。多数のアーティストたちの作品が様々な場所に飾られている。6「ローマン&ウィリアムズ」がアレックス・カルダーウッドとともにデザインしたロビー。巨大なアメリカ国旗が目印。7 カジュアルでフレンドリーなサービスに定評がある。8 これがボザール様式といわれる建築様式。

20 W 29th St, New York ☎212-679-2222 無休 せめてお茶するだけでも立ち寄りたい。



5



7



6

「マディソン・スクエア・パークの北」という言葉を略した「ノマド」という名前は'90年代後半に登場したもののらしいが、実際に定着したのは最近のこと。公園の北側に延びるブロードウェイ沿いのエリアは、20世紀初頭には繁華街として栄えただけで、シアター業界が北上してタイムズ・スクエアが劇場街になってからは、その便利な立地にもかかわらず、ほとんど訪れる理由のない不毛で暗いエリアだった。〈エース・ホテル〉が2009年にできてからすっかり生まれ変わった観すらあるこのエリアをあらためて歩いてみた。

〈エース・ホテル〉がつくったカルチャーのハブ。

アメリカどころか世界中でちょっとしたブームになっているポートランド文化が、ニューヨークにやって来るきっかけになったのが、〈エース・ホテル〉のオープンだった。昨年秋に亡くなってしまったオナー・アレックス・カルダーウッドは、〈エース〉をオープンするに当たり、自分の仲間たちに店を促して、文化のハブをつくった。それが今、このエリアの中心になっている。ホテル内には、ロウアー・イースト・サイドに本店を持つアーティストによる雑貨ショップ〈プロジェクト・ナンバー8〉や、ポートランド生まれのロースター〈スタンプタウン〉があるし、角を曲がったところにある〈ルーディーズ・バーバーショップ〉